

## 令和5年度 社会科 授業改善推進プラン

大田区立雪谷中学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・ 1年生は6つの領域のうちすべてで目標値を上回っている。これまでの学年が苦手にしてきた短答形式の問題でも目標値を上回った。
- ・ 2年生は、歴史的分野では目標値を上回った。
- ・ 3年生は6つの問題内容のすべてで目標値を上回ることができた。特に昨年度課題となっていた地理的分野において正答率に大幅な上昇が見られた。

#### (2) 課題

- ・ 1年生は、領域別でみたときに「我が国の農業や水産業」において、目標値に対して平均正答率がわずかに上回る結果にとどまった。
- ・ 2年生は、出題形式のうちでも記述問題の正答率が目標値を下回った。また、知識を活用する問題や、主体的に学習に取り組む態度の観点で目標値を下回ってしまった。
- ・ 3年生は、出題形式としては、記述・短答の問題に課題が見られた。領域別にみると歴史的分野での正答率に課題が見られた。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率（経年比較）

	令和5年度結果	令和4年度結果	令和3年度結果
第1学年	目標値との比較△	/	/
第2学年	前年との比較-0.4 目標値との比較△	前年との比較-0.6 目標値との比較△ (第1学年時)	/
第3学年	前年との比較+2.7 目標値との比較△	前年との比較-0.6 目標値との比較△ (第2学年時)	前年との比較-0.6 目標値との比較△ (第1学年時)

#### (2) 分析（観点別）

##### ① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値、区・全国平均正答率のいずれも上回っている。	目標値、区・全国平均正答率のいずれも上回っている。	目標値、区・全国平均正答率のいずれも上回っている。目標値を最も大きく上回った。

##### ② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値、区・全国平均正答率のいずれも上回っている。	目標値、区・全国平均正答率のいずれも上回っている。	区の平均正答率は上回ったが、目標値・全国平均正答率のいずれも下回ってしまった。

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
全国平均正答率をわずかに上回り、目標値、区平均正答率を大きく上回る結果となった。特にこれまで課題となっていた地理的分野において大幅な向上が見られた。	区・全国平均正答率を上回り、目標値を大きく上回る結果となった。	目標値、全国平均正答率を上回り、区平均正答率を大きく上回る結果となった。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を上回ってはいるが、「我が国の農業や水産業」の領域は平均正答率がやや低くなっている。2学年での授業を計画しているが、産業の理解を円滑にするためにも、ICT 機器および学習アプリなどの活用による知識定着も視野に入れていく。	目標値を上回った。より思考力・判断力を伸ばしていけるよう、単元間のつながりを常に思考させる授業展開を心がける。また表現力を高めるために、論述やレポート課題等を導入していく。	目標値を上回った。実物教材や他の教科との関連を実感させる授業の工夫を行い、生徒の主体性を伸ばしていきたい。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
区の平均正答率が目標値を下回る中、校内の正答率は目標値を上回った。小テストの実施、復習課題の設定により、さらなる知識・技能の習得に取り組んでいく。	目標値を上回ることができたが、記述問題では目標値を下回っており、表現能力に弱点を抱えていると考えられる。自分の理解を文章化する能力を向上させられるよう、生徒の言葉によるまとめを行う機会を増やす。	目標値と全国平均を下回ってしまった。無回答の設問の割合がやや多い。教材や ICT 機器の活用などを通して、生徒の主体性を引き出す工夫を行っていく。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元ごとの振り返りシートなどに取り組むことで、基礎的な知識・技能の定着につなげることができた。今後も基礎学力の定着を図りつつ、活用する力を磨くことに重点をおいて授業づくりに取り組んでいく。	今年度も目標値を大きく上回る結果となった。3年間「考える授業」を心がけてきた成果を出すことができた。今後も単元間のつながりや他教科との関連を意識した授業を行っていく。	今年度も目標値を大きく上回る結果となった。統計資料を読み取る問題に若干の課題が見られたため、今後の授業で資料を読み取る活動を増やし、社会に対して多面的・多角的に学習する態度を育てていく。

